



(報道発表資料)

2022年12月22日

幸田町

中部電力ミライズ株式会社

西日本電信電話株式会社東海支店



## 幸田町・中部電力ミライズ・NTT 西日本「まちづくり包括連携に関する協定」を締結

幸田町（町長：成瀬 敦）、中部電力ミライズ株式会社（代表取締役：大谷 真哉、以下「中部電力ミライズ」）、および西日本電信電話株式会社東海支店（執行役員 東海支店長：安部 真弘、以下「NTT 西日本」）は、本日、「まちづくり包括連携に関する協定」を締結いたしました。

本協定は、防災や農業、医療、地域交通などの幸田町の地域課題の解決に向け、SDGs と Well-Being の観点を織り込みながら、具体的な解決方法を策定し、地域経済の発展につなげていくことを目的としております。

今後、幸田町は、ライフライン系企業である中部電力ミライズおよび NTT 西日本とともに 6 つの分野※で連携し、幸田町スーパーシティ構想「The Well City 幸田」を始めとする先進的かつ持続可能な事業モデルを構築してまいります。また、中部電力ミライズおよび NTT 西日本は、産官学金の連携役として、事業モデルの実現に必要な取組体制および企業間連携を主導してまいります。

※防災コミュニティ、住宅エネルギー、農業、医療福祉、交通、物流の6分野

### 連携協定について

#### (1) 締結日

2022年12月22日（木）

#### (2) 具体的な連携事業

- 1) スーパーシティ・スマートシティ、デジタル田園都市、まちの賑わいの創出等、地域の活性化等地方創生のまちづくりの企画
- 2) 防災コミュニティ、住宅エネルギー、農業、医療・福祉、交通、物流の6分野における各種企画及びそれらの分野間連携
- 3) ゼロカーボンシティ、脱炭素化等のエネルギー分野
- 4) ICT、デジタルガバメント等のデジタル・通信分野

詳細は【別紙：スーパーシティ・スマートシティ・デジタル田園都市～「まちづくり包括連携協定」】をご参照ください



中部電力ミライズ  
カーボンニュートラル推進本部長  
臼井 太郎

幸田町長  
成瀬 敦

NTT 西日本  
執行役員 東海支店長  
安部 真弘

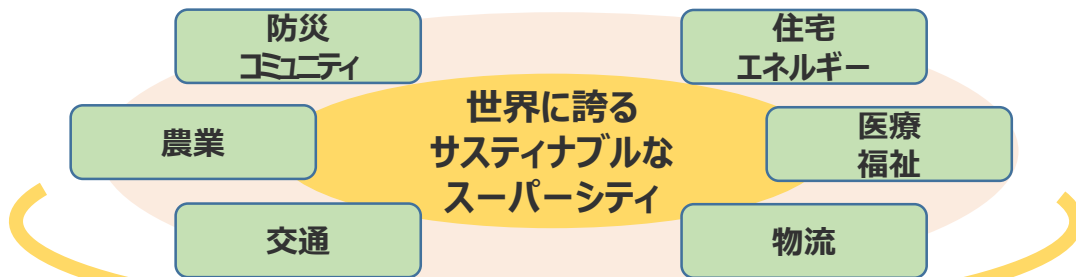
以上

# スーパーシティ・スマートシティ・デジタル田園都市～「まちづくり包括連携協定」 【幸田町×中部電力ミライズ×NTT西日本】

別紙

## ■ 背景：幸田町スーパーシティ構想「The Well City 幸田」で集積した知恵と体制

連携企業等の最新技術を用いて、平常時&災害時のデュアルモードでの暮らしの安心・安全を実現（オールハザード・アプローチ）



### データ連携基盤：都市OSが平常時・災害時の両面で暮らしをサポート

平常時：個人データ連携で、次世代型の医療・交通サービスや、地域コミュニティ内での見守り、災害に強い人づくりを実現

災害時：個人データ（健康状態、位置、安否等）やインフラデータ（道路状況等）を統合しスムーズな人的、物的サポートを実現

プライバシーに配慮した形でパーソナルデータを活用し、住民目線の防災DXを実現

### フォローアップでの課題認識と施策実現に向けた方向性

防災型スーパーシティの実現には、自治体における組織横断的な全庁体制とともに、平常時・災害時両面から、社会インフラを支える民間企業との連携が必要との課題認識のもと、以下の3者連携を核として、エネルギーとDXで地域課題の解決を図りつつ、地域創生につなげていきたい



## ■ 協定趣旨：ライフライン系企業とともに産官学金連携の実践的取組をスタートアップ

暮らしの安心・安全を支えるライフライン系企業との連携を核として、大学や民間企業と連携し、SDGsとWell-beingの観点において実施可能なところから地域課題の解決を展開。適宜、SDGs未来都市・デジタル田園都市・脱炭素先行地域等の枠組みにも挑戦。

## ■ 取組構想：SDGs未来都市形成・ゼロカーボン・デジタル田園都市に向けて

経済的価値創造  
新たな防災産業・交通産業

環境的価値創造  
ゼロカーボンシティ幸田

社会的価値創造  
人のなめらかな交流・ダイバシティ

3者協定により推進

包括連携  
協定事項

- ① スーパーシティ・スマートシティ、デジタル田園都市、まちの賑わいの創出等、地域の活性化等地方創生のまちづくりの企画
- ② 防災コミュニティ、住宅エネルギー、農業、医療・福祉、交通、物流の6分野における各種企画及びそれらの分野間連携
- ③ ゼロカーボンシティ、脱炭素化等のエネルギー分野
- ④ ICT、デジタルガバメント等のデジタル・通信分野